



国土交通省

国土交通省出雲河川事務所からのお知らせ

節水にご協力をお願いします  
～ 斐伊川では濁水調整を強化します ～

斐伊川流域においては7月の降雨量が例年の4割程度と少なく、斐伊川は濁水傾向にあり、7月31日から濁水調整を行っています。  
8月に入っても降雨はほとんどなく、上流の尾原ダムの貯水位(※1)も引き続き低下しています。そのため、斐伊川濁水調整協議会(※2)において、次のとおり濁水調整を強化することを決定しました。

8月6日17時から、正常流量を50%カットする濁水調整に入ります

●濁水調整の経緯及び今後の予定(詳細は別紙のとおり)

- 第1段階 7月31日正午から出雲市上島地点の確保流量を10.6m<sup>3</sup>/s、雲南市木次地点の確保流量を4.2m<sup>3</sup>/s(正常流量(※3)を30%カット)とした。  
8月1日18時から出雲市上島地点の確保流量を9.1m<sup>3</sup>/s、雲南市木次地点の確保流量を3.6m<sup>3</sup>/s(正常流量を40%カット)とした。
- 第2段階(今回) 8月6日17時から出雲市上島地点の確保流量を7.6m<sup>3</sup>/s、雲南市木次地点の確保流量を3.0m<sup>3</sup>/s(正常流量を50%カット)とする。
- 第3段階(予定) 出雲市上島地点の確保流量を6.0m<sup>3</sup>/s、雲南市木次地点の確保流量を2.4m<sup>3</sup>/s(正常流量を60%カット)とする。

- ※1 尾原ダムでは、洪水期(6月11日～10月31日)には、貯水位を標高195.5mを基準に維持することとしていますが、8月6日15時現在の貯水位は標高185.8mで、日々低下している状況となっています。
- ※2 斐伊川濁水調整協議会は、農業用水、水道水、水力発電の関係者が集まって、水を有効活用することについて話し合う協議会です。
- ※3 正常流量は、出雲市上島地点・雲南市木次地点では、以下のとおり定めています。

	期 間	出雲市上島地点	雲南市木次地点
かんがい期	6/21～9/5	15.2m <sup>3</sup> /s	6.0m <sup>3</sup> /s

国土交通省のウェブサイトにて、河川水位やダム貯水率などの情報を提供しています。

国土交通省のウェブサイトをご覧ください

「川の防災情報：<http://www.river.go.jp/87.html>」

問 い 合 わ せ 先			
国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所			
電話 0853-21-1850(代表)			
副 所 長	竹田 幸詞	たけだ こうじ	(内線) 206
占用調整課長	藤原 利幸	ふじはら としゆき	(内線) 341

平成27年8月6日決定  
(持ち回り協議)

## 第二次 湯水調整(8月6日～)

- 平成26年7月30日斐伊川湯水調整協議会決定事項(第2段階)に基づき、平成27年8月6日17時をもって、上島地点及び木次地点の正常流量を次のとおり運用する。

上島地点『15.2m<sup>3</sup>/s (かんがい期6/21～9/5)』  
→ 『7.6m<sup>3</sup>/s (50%カット)』

木次地点『6.0m<sup>3</sup>/s (通年)』 → 『3.0m<sup>3</sup>/s (50%カット)』

- 尾原ダムの貯水率が30%を下回った場合には、上記決定事項(第3段階)に基づき次のとおり運用を変更する。

上島地点『15.2m<sup>3</sup>/s (かんがい期6/21～9/5)』  
→ 『6.0m<sup>3</sup>/s (60%カット)』

木次地点『6.0m<sup>3</sup>/s (通年)』 → 『2.4m<sup>3</sup>/s (60%カット)』

- 尾原ダムの貯水率が10%を下回ることが予想される場合には、上記の運用変更について別途関係利水者との調整をもって決定する。
- 尾原ダム、三成ダム、阿井川ダム(斐伊川取水ダムを含む)は連携し、無効放流を行わないよう上記流量の確保を図る。
- 尾原ダム、三成ダム、阿井川ダム(斐伊川取水ダムを含む)は連携し、降雨を効率よく貯留する。
- 尾原ダムの貯留制限 上島地点(21.0m<sup>3</sup>/s)、尾原ダム地点(1.2m<sup>3</sup>/s)を解除する。
- 中国電力(株)は、斐伊川取水ダムから尾原ダムへの放流を常時1.0m<sup>3</sup>/s追加する。  
※追加放流は、尾原ダムの貯留分からの補給が1.0m<sup>3</sup>/s以下の場合に行う。